

年金記録に係る苦情のあっせん等について

平成19年9月18日

総務大臣は、年金記録確認中央第三者委員会及び年金記録確認地方第三者委員会のあっせん案を踏まえ、本日、社会保険庁長官に対し、次のとおり、年金記録に係る苦情のあっせんを実施しました。

また、国民年金関係2件、厚生年金関係2件については、年金記録の訂正は必要でないとする年金記録確認中央第三者委員会の判断を踏まえ、その旨の通知をしました。

【概要】

1. あっせんの件数

年金記録の訂正の必要があるとのあっせんを実施するもの

33件

2. 内訳

(1) 中央第三者委員会関係 9件

① 国民年金関係 7件

・保険料納付の有無に関するもの (5件)

・特例納付保険料の有無に関するもの (2件)

※ うち3件は、社会保険庁の年金記録審査チームが既に記録訂正に至らないとして回答したもの

※ うち2件は、申立期間の一部について訂正するもの

② 厚生年金関係	2 件
・ 加入期間の相違に関するもの	(2 件)
(2) 地方第三者委員会関係	2 4 件
○ 類型別内訳 (すべて国民年金関係)	
○ 国民年金関係	2 4 件
・ 保険料納付の有無に関するもの	(2 3 件)
・ 特例納付保険料の有無に関するもの	(1 件)
○ 地方委員会別内訳	
北海道 (14 日) 6 件、愛媛 (14 日) 4 件、東京 (14 日) 3 件、栃木 (11 日)、岡山 (13 日)、佐賀 (14 日) 各 2 件、福島 (13 日)、兵庫 (11 日)、高知 (12 日)、広島 (13 日)、鹿児島 (12 日) 各 1 件	

3. 年金記録の訂正を不要と判断したもの

	4 件
○ 国民年金関係	2 件
○ 厚生年金関係	2 件